

第2回 学校評価の結果について—児童—

(評価について)

・数値については、回答の「とてもあてはまる」「ややあてはまる」を含めた数値です。4点が満点とし、肯定的な評価は3.4 (85%) を基準にしています。 (小数点第2位四捨五入)

1 自分に関する内容

項 目	児 童
毎日、学校に来ることが楽しいです。	3.8
何でも話せる友だちがいます。	3.8
いま、なやみや不安がありません。	3.1
他の人に対して、思いやりのある行動がとれています。	3.7
つらいことや苦しいことでも最後までやりとげようとしています。	3.8
家で学校の話をしてします。	3.4
先生は、まちがった行動をきびしくしどうしてくれます。	3.9
なやみや不安があったとき、そうだんできる先生がいます。	3.9
先生は、よい点をみとめ、ほめてくれます。	3.9

(考察)

どの項目も、おおむね肯定的評価でしたが、「いま、なやみや不安がありません」のポイントが下降傾向を示しました。児童の回答状況を見てみると、否定的な回答は減少していますが、肯定的な回答の「よく当てはまる」が減少し「やや当てはまる」が増加したため、下降傾向を示したと考えられます。否定的な回答をした児童が減少したことは、児童の不安感が解消されつつあることを示していると考えられます。しかし「よく当てはまる」が減少し「やや当てはまる」が増加、つまり肯定の度合いが下降したことは、何らかの不安を抱えている児童の存在を示しているため、今後も一人一人の様子を丁寧に見てまいります。

幸い「なやみや不安があったとき、そうだんできる先生がいます」のポイントは上昇しており、また、「何でも話せる友だちがいます」も引き続き高い肯定率を示しています。これはこれまで以上に教職員及び周囲の友人へ児童が信頼を寄せていることを示しています。この関係性を生かし、いじめ調査、スクールカウンセラーの活用等、あらゆる機会において、児童の気持ちに寄り添いながら対応してまいります。

昨年度からの課題である「家で学校の話をしてします。」が上昇しました。今年度は興津の自然について学ぶ機会を意図的に設けました。その際参観して下さる保護者の方も多く、帰宅後ご家庭で話題にしてくださったのではないかと考えます。学校の取組をご家庭が支援して下さった結果と捉えています。今後も学習の状況を各種便り等でお知らせするなど、ご家庭で話題にしやすい工夫をしていきたいと思ひます。

2 学習に関する内容

項 目	児 童
まいにちの授業は楽しく、わかりやすいです。	3.7

自分から進んで学習し、よく考えるようになっていきます。	3.5
授業でわからないときは、先生に聞いています。	3.6
忘れずに宿題をしています。	3.8

(考察)

・どの項目も肯定的評価でしたが、特に「自分から進んで学習し、よく考えるようになっていきます。」の項目が上昇しました。前回のアンケートの結果を受け、自学ノート（家庭学習）の習慣化や、意図的に地域教材を学習に取り入れるなど、教職員の努力や工夫がこの結果に結びついたのでないかと思えます。反面、「まいにちの授業は楽しいです」「授業でわからないときは、先生に聞いています」がわずかながら減少しています。学年後半に入り学習内容も難易度を増してきていることも原因の一つと思われる。学習材の工夫は、興味のある児童には効果的ですが、そうでない児童も意欲的に取り組めるよう、今後も職員研修等を重ね、探究的な学習につなげるため児童の知的好奇心を高めるよう努力してまいります。

3 学校生活に関する内容

項 目	児 童
元気なあいさつをしています。	3.5
連絡ちょうを見て、わすれものをしないように気をつけています。	3.6
時間をまもって生活しています。	3.8
そうじの時間は、きちんとそうじをしています。	3.9

(考察)

・どの項目も肯定的評価でした。

「げんきなあいさつ」の項目は保護者の方のアンケートも向上しました。「連絡ちょうを見て、わすれものをしないように気をつけています」も向上しています。保護者の方の協力のもと、徐々に児童自身が自覚して行動できるようになってきているのではないのでしょうか。

今後も、何事にも素直に誠実に取り組もうとする興津っ子のよさをさらに伸ばすとともに。何事にも主体的に取り組めるよう児童の育成に努めてまいります。

4 健康・安全に関する内容

項 目	
毎日、朝ごはんを食べてきます。	3.9
自分の健康に気をつけて、すすんで運動にとりくんでいます。	3.6
登下校中や遊びに行くときは、交通ルールをきちんと守っています。	3.8

(考察)

・前回同様、どの項目も肯定的評価でした。規則正しい生活習慣、ルールや約束を守ろうとする規範意識が身に付いていることが伺えます。これは学校の指導だけでなく、ご家庭・地域の協力があるからこそであると考えます。また、日頃から地域の皆様に「見守られている」という安心感が児童にあることも大きな要因といえるでしょう。

今後も、健康・安全に関し、機会を捉え指導していくことで、さらに児童の意識を高めていけるよう努めてまいります。